



北郷 幹夫 議員

## 特定健診の効果高めよ

山田町長／町民の健康づくりを支援する



特定健診のようす（保健センター）

**北郷** 7月30日から8月4日まで、特定健診が実施されましたが、対象者の受診率はどれくらいでしたか。

また、特定保健指導の実施方法や生活習慣病の改善を重視した「健康づくり」の具体的な活動は、こういったものを考えているのですか。

**町長** 特定健診等の受診率は、34.8%でした。

なお、11月17日に追加健診を予定しています。

保健指導については、町の保健師による指導を実施いたします。

## 「町民の声」を町政に生かせ

山田町長／すみやかに対応している

**北郷** 「みなさんの声を町政に」のキャッチフレーズのもとに町政に対する意見や要望事項を取り入れた「町民の声」があります。

現在まで、どのような意見や要望が出されているのですか。

**町長** 8月末現在で、7人の方から14項目にわたる貴重なご意見・ご要望をいただきました。

内容は通学路の除草、防犯灯の設置等、町民生活に密着した要望が多く、その都度すみやかに対応しています。

また、早急な対応が困難な案件については、関係機関と十分に協議のうえ検討し、きちんと回答しています。

**北郷** 町には「自ら考え行動する町民主体のまちづくり」のいつその推進をはかり、夢と希望に満ちた広野町を創造するため、町民税の1%相当

額の使いみちを町民が提案できる「広野町町民予算提案事業制度」があります。これまで、こういった提案が出されているのですか。

**町長** 提案件数は1件です。その内容は国民健康保険の被保険者証のカード化でしたが、事業の採択にはいたりませんでした。

## 町民予算提案事業の提案件数は

山田町長／提案件数は1件です

## 追跡レポート

## あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成20年3月定例会●  
塩 史子 議員

## 敬老会の開催方法を見直せ

敬老会のときに、高齢者をゴザに座わらせて主催者側と来賓は椅子に座り、金婚式を迎えた方たちまでも演題の後ろにならべ、祝辞を述べる人がお尻を向けるというのはおかしいのではないですか。今年から見直してください。

## 山田町長／高齢者の身になって実施したい

敬老会に出席していただく高齢者の身になって実施して行きます。

## 会場の設営方法などが変わりました

今年の敬老会から会場の設営方法が改められ、参加者すべてに椅子が用意されました。



金婚者席の配置も変わりました（中央体育館）

# 8人の議員が町政を問う

## 一般質問席

一般質問は、公の場である議会で、議員が町長の考え方や町政の執行状況について事実の説明を求めたり、所見を問いただすものです。

一般質問席（広野町議会議場）